



# 西内野 コミュニティだより

28号

発行／西内野コミュニティ協議会 総務・広報部

**第10回** 11月19日(日) 参加者 約700名

## 西内野もちつき大会

今年のもちつき大会は悪天候にもかかわらず、例年と変わらない参加者数で行われました。大勢のボランティアさんにもご協力いただき無事終えることができました。

今後も「もちつき大会」を通じ、地域づくりにつなげていきたいと思ひます。



### 参加者の感想

#### 蒸し手リーダー

広通江団地自治会 百川 光男

私は、もちつき大会のもち米蒸しを毎年担当してきました。その過程は、最初に水に浸したもち米をざるにあけて水切りをしてから、3～4升を蒸し器に移し30分程度蒸してからもちつきに廻します。蒸し方については、もち米に十分な水分をしみ込ませる事により、蒸し時間を短縮できるのではないかと思います。今後もスムーズに行えるようがんばっていきたくと思ひます。

西新町自治会 米澤 真琴

第1回目から参加して、今回で10回目になります。

途中から餅をつく体験をさせていただきました。餅をつく体験というのは滅多にない事なので、楽しくやらせて頂いております。自らついた餅を食べるのも、より美味しく感じられますので、是非つく側に参加してみてください。

西内野小6年 阿部 姫菜

つくたてのおもちは、いつも家で食べるおもちよりずっと美味しかったです。目の前でもちを作ってくださっている姿を見て、すごくありがたいと思ひました。

上原団地自治会 佐藤 拓生  
毎年参加させていただいているもちつきですが、今年で10年目となり、腕によりをかけてつきました。楽しんでいただければと思ひます。

内野西が丘自治会  
年中 やまが ひより  
たのしかった。  
じょうずにつけた。

#### つき手リーダー

内野西が丘自治会 行方 明生

初めての西内野もちつき大会は、子ども体験専用の担当として参加させて頂きました。多くの家族が参加していて、子どもたちが楽しそうにしていたのがとても印象的です。自分たちでついたお餅を食べる体験は、今の子どもたちにとっては貴重な経験となります。つくたてのお餅は味も別格です。これからも継続し、是非たくさんの子もたちにも体験してほしいと思ひました。最後に、大きな事故もなく無事に終われたことに感謝いたします。

ドイツ ウルリヒ・フォン・ヘスリン

おもちはドイツにないので慣れていないけどおいしかったです。あんこが特においしかったです。もちつきは初めての体験でしたが、ドイツで経験している木を薪に切ると同じ動きだったから杵は重く感じなかったです。  
地域の行事の仲間に入れてくれて、ありがとうございました。



西幼稚園 はま組  
にしむら もか  
おもちがベタベタしていてもたかったです。



## 西区 功労者部門受賞

### 新潟市西区感謝状をいただいて

広通江団地自治会 折中 隆子

この度、思いがけなく茶の間立ち上げから11年目の11月、区から表彰して頂き、感慨を深く致しました。そして感謝いたします。

当町内には集会所もあり、当時民生委員として、老人会の会員として、河田珪子さんの茶の間を真似して一遠くなった故郷の実家の様に和める場所を一という思いから月2回“広通江の実家”を始めました。参加者はずっと3～4人と淋しいものでした。今は、麻雀卓を囲んで男性の交流も盛んになり嬉しく思います。そして今秋から、軽体操や脳トレも入れた“すこやかクラブ”が並行され、なかなかの盛況で次に繋がれた事を嬉しく思います。



## 社会福祉功労者表彰受賞

### こぼとの会20年

主任児童委員 浦澤 泰子

会の発足は平成10年。当初は毎月1回、地域の民生児童委員が中心となって運営されていた「こぼとの会」は、現在西内野コミュニティ協議会の主催となり、毎週木曜日(第5週は休み)の午前中、西コミュニティセンターの和室で開催されています。この20年の活動に対して、今年度は新潟市及び西区の社会福祉協議会から相次いで表彰していただき、改めてもうそんなに時が流れたのかと驚いております。最近では市内各所でさまざまな子育て支援事業が開催されていて、その気さえあれば週に何度も親子で楽しい施設を利用できるようになりました。でも赤ちゃんが生まれたら、とりあえず一番近い「こぼとの会」にお出かけください。会のモットーは頑張り過ぎないこと。たくさんのおモチャと子ども大好きなスタッフが笑顔でお待ちしています。

日 時 毎週木曜日  
午前10時から11時30分  
(第5週はお休み)  
場 所 西コミュニティセンター和室  
無料です  
(問い合わせ) 浦澤 261-0387



## 日帰り独居研修旅行に参加して

講師 社会福祉法人ゆうえい会 鷲尾 圭彦

私は、内野上新町にあります社会福祉法人ゆうえい会のデイサービスセンターゆうばえに勤務しております。縁がありまして、10月26日に地域の一人暮らしの高齢者の方と一緒に弥彦～岩室まで日帰り研修旅行に参加させていただく機会をいただきました。

参加された皆様とてもお元気だったのが印象に残っています。短時間認知症の方への対応の心構えや体操の講師をやらせていただきました際、皆様熱心に取り組んでくださいました。また地域での活動の取り組みを教えてください、地域の元気の秘密を知る事ができました。また来年ご縁があればみなさんご一緒させてください。





## 自主防災訓練

西内野地区防火防災連合会女性部長 原 由美子

今年度も西内野地区の自主防災訓練を無事に終える事が出来ました。ひと昔の記憶によれば、単に地域の方々が避難場所へ三々五々集まり、消防署員の話聞き、外で実践訓練を受け、婦人部による炊き出ししたご飯を受け取り解散という流れでした。

近年は、より身近に感じてもらえるよう、地域に密着したものを目標に、ハザードマップ作成や、日赤指導のもと、救急手当等を実施して来ました。



本年は、災害が起きた混乱時を過ぎ、避難所に入るまでの各自治会の問題点をあぶり出し合い、地域の人たちの全体の動きを一体化し、いざと言う時に、安心して待つ事が出来る時間と場所を持って頂けるよう、意見を出し合いました。

これからも当連合会が中心となり、皆が一致団結出来る地域にしていけたらいいと思っています。



## 「学習サポート in 西内野」に寄せて

内野中学校 地域教育コーディネーター 玉木 園子

昨年の12月から「受験サポート塾」として始まったコミ協主催の学習サポート in 西内野。今年度は夏休みも開催し、今回で3回目となりました。

12月3日(日)からスタートし、17日(日)まで3回開かれましたが、どの回も5~8人程度の参加があり、3年生を中心に真剣に黙々と学習に取り組んでいます。「人数的にも1人1人丁寧に対応するには丁度いい」とサポートに入っている方の情報です。

新中浜町内会で夏休みに行っている小学生向けの「寺子屋」で出会った子が中学生になり、ボランティアで中学校に行くと向こうから声をかけてくれるなど、信頼関係が培われていることも徐々にこの事業が定着してきた要因でしょうか。サポートする方も「友だちを連れておいで」と気軽に声がけしやすくなったそうです。こんな風に地域の中でお互い信頼できる関係作りが広がっていると嬉しいです。

西内野コミュニティ協議会主催

学力アップ応援団

### ● 学習サポート IN 西内野 ●

～ 中学生の自主学習とサポートの場です ～

開催日時		14:40~16:30	全て日曜日
12月	3 10 17 24		
1月	7 14 21 28		
2月	4 18 25		

- ◆ 対象 内野中学校の生徒1~3年生(居住地域はどこでもOK!)
- ◆ 内容 内野中以外の中学生も大歓迎(西内野在住)
- ◆ 原則、自主学習、質問や問題解決に対する助言
- ◆ 場所 西コミュニティセンター
- ◆ アドバイザー 元教員、塾講師などで主に西内野地域在住の有志によるボランティア
- ◆ アドバイス教科 数学が中心ですが、他の教科についても可能な限りアドバイスします。
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 参加方法 事前申し込み不要、開催日当日会場へ

夏休み中ではない  
勉強するきっかけがない  
わからない問題がある  
学習意欲を高めたい  
と思っている中学生みんなの集まりです!

問い合わせ 事務局 大塚 025(262)4483

### お知らせ

#### 西コミュニティセンターの指定管理者変更

去る12月市議会で承認され、4月1日から西コミュニティセンター(西内野小学校となり)の管理運営を西内野コミュニティ協議会が指定管理者として選定されました。

4月からの管理運営につきましても、利用者の利便性を図りながら、地域コミュニティの場として努めていきますので、よろしくお願いします。



あの人この人

ゴルフと私



内野平和台自治会 鈴木 高尚

ゴルフに出逢ったのは、定年退職まであと数年の頃でした。60歳からの第二の人生を有意義に過ごすには、何がいいかなあと考えました。体にいいこと、楽しくて長く続けられること、アウトドアで仲間と一緒にいることなどを考えると、やはりゴルフにたどり着いたのは必然のことでした。勧誘した仲間と河川敷での早朝練習から始まり、初めてコースに出たときから完全にゴルフの魅力にはまってしまうのがゴルフの魅力です。

下手は下手なりに、仲間とわいわいやりながら、早朝から夕方まで夢中になってボールを追いかけ、程よい疲労感での晩酌の1杯のビールのうまいこと、ゴルフをやって本当に良かったと思える瞬間です。特に、平成24年からは「内野平和台自治会ゴルフコンペ」が熱心な発起人の方々のお陰で年2回程度開催されています。平和台自治会会員ばかりではなく、さまざまな職種の方が毎回12人位参加し、夜は懇親会と普段お付き合いのなかった方々ともすぐ打ち解けあえるのもゴルフのおかげです。81歳の最長老を中心に和気あいあい、いつまでも続けていってほしいと願っています。

平成30年度事業予算要望

西地区コミ協連合会（西内野・内野・中野小屋・佐潟コミ協）は11月30日、西区役所と西警察署に要望書を携え陳情しました。（西内野要望分）

要望事項	説明
都市計画道路の早期完成	(1) 曾和・上新町線の早期完成を要望する。 ①新中浜2丁目から国道402号線までの区間（市道部分）の道路建設推進について ②国道116号線から県道新潟・寺泊線までの区間の道路建設 (2) 坂井・上新町線の早期道路建設を要望する。 都市計画決定後40年以上経過したが、未だに全線開通していない。全線開通すれば内野市街地の交通量が緩和されるとともに、西小針線や有明線の路線バス誘致も可能となることから、五十嵐三の町東五十嵐公園前から曾和・上新町線までの道路建設をお願いする。
県道新潟・寺泊線の道路拡幅について (1,600m)	県道新潟・寺泊線は、内野四ツ角から内野西1丁目付近までは都市計画道路として幅員18mの道路が整備されているが、その先の中権寺方向は、都市計画道路としての位置づけがないため、市街化の進展に合わない昔ながらの狭い道路で、歩行者・自転車利用者にとって危険な状況となっている。当該道路は都市計画道路ネットの観点からも未完の道路であり、拡幅は沿線の新潟西高校への通学や、商店等を利用する地域住民の長年の願いでもあることから、早急に道路拡幅に向けた都市計画決定の具体的な取組をお願いしたい。

要望事項	説明
主要地方道新潟・寺泊線と、一般国道116号のアクセス道（西内野地区）の新設	内野西が丘地域は、JR内野西が丘駅も新設され、今は600を超える世帯が居住している。このため、県道新潟・寺泊線の混雑に拍車がかかり、特に朝夕の混雑は対策が必要な状況を呈している。 そのため、内野西が丘駅の赤塚駅寄りの幅員11.5mの踏切を活用し、広通川下関場橋から曾和・田島の集落までの農道約800mを整備し、国道116号線までのアクセス道路とすることで交通渋滞の緩和を図ることができ、合わせて国道116号線東側に位置する笠木・曾和・田島等の集落をはじめ、今日までJRと縁がなかった住民にも軌道交通の利便性も図れることから、是非調査等からお願いしたい。
国道116号の4車線化について	国道116号（新潟西バイパス）曾和・Cから明田交差点までの車線の4車線化について、新潟国道事務所に早期実現に向けた陳情を引き続き行うため、市からも支援をお願いしたい。
西内野地区に交番の設置	西内野地区は発展途上地域で年々世帯数が増加し、現在約3,600世帯、約9,600人が居住している。JR内野西が丘駅前の内野西が丘自治会も600世帯を超え将来は800世帯になる予定である。 この広い地域の治安維持のため、住民が安心して住んでいられるまちにするため、この地域に交番の設置をお願いしたい。
信号機の設置	JR内野西が丘駅から主要地方道新潟・寺泊線に繋がる路線に待望の大型スーパーが開店した。この地域はゾーン30に指定され交通の規制がされているが、スーパーに隣接する交差点は広く、高齢者をはじめ、西高校の生徒や西内野小学校の通学路にも指定され、更にスーパー利用者等の増大が見込まれる中、事故防止の観点から信号機の設置を求める地域の声も多いため、設置をお願いしたい。

編集後記

日本列島を含め世界各地で温暖化による異常気象が続く、季節に異変が起きています。寒さが厳しさを増し県内では火災が相次いでいます。また、寒暖の差がある時は、風邪には十分注意しましょう。（青木 文男）